学校番号	111

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ（普通科）	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	大修館書店「現代文Ｂ　改訂版上巻」						
副教材等	「共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版（現代文＋古典）三訂版（桐原書店） 「新版二訂　みるみる実力アップ　現代文３」（第一学習社） 「これからの国語シリーズ　漢字検定５～２級＋短文書写　実践文字力　トリプルチェック」（尚文出版株式会社） 「新総合　図説国語　新訂版」（東京書籍株式会社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

３年次の「現代文Ｂ」では、言葉を通して現実を見つめることで、主体的に考え、伝え合う力を養うことを主眼としています。これからの社会を生き抜くために、近・現代における自己と社会の関係やさまざまな問題を認識し、その解決に必要な読解力・思考力を身につけ、自分の言葉で表現できるよう努めましょう。また、適切な語彙力と表現力を養うことで、他者を受け止め対応できる力を身につけましょう。受身ではなく、自ら学ぶ姿勢を持って授業に参加することを心がけてください。

２　学習の到達目標

論理的な文章について、論理の展開、要旨を理解し説明することができる。文学的な文章について、人物、背景、情景、心情を的確に捉えることができる。また授業を通じて、語彙力を豊かにして様々な表現上の特徴を知り、読解力を身につけ、自己の考えを表現できる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現により文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察 ・提出物（ワークシート等）	・行動の観察 ・発表時のあり方の評価	・記述のための分析 ・提出物（ワークシート等）	・行動の観察 ・提出物（ワークシート等）	・行動の観察 ・提出物（ノート、ワークシート等） ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期 4 5	近代の小説	『舞姫』	○			◎	○	a:作者について興味を持ち作品への影響を考えながら読んでいる。 b:文章を読んで感じたことを適切に相手に伝えている。 d:文語表現を理解しながらきちんと読むことができる。 e:小説に書かれた時代や状況、人物の心情を理解している。	a:行動の観察 c:提出物 d:行動の観察 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査
6	ヒューマニズムと知性	「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」	○		◎		○	a:語句や表現に注意して文脈を捉え、文章を読み取っている。 c:自分の考え、疑問を伝え、文章にまとめることができる。 e：読むことに必要な文章の組み立て、語句の意味、語句の用法、表記の仕方について理解している。	a:行動の観察 d:行動の観察 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査
7	近代と文化	「現代日本の開化」	○			◎	○	a:語句や表現に注意して文脈を捉え、文章を読み取ろうとしている。 d:筆者の考えを的確に把握して文章を読み取っている。 e：読むことに必要な文章の組み立て、語句の意味、語句の用法、表記の仕方について理解している。	a:行動の観察 d:行動の分析 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査
8 9	現代の小説	『赤い繭』	○		◎		○	a:　作者について興味を持ち作品への影響を考えながら読んでいる。 c:文章を読んで感じたことを整理し、自分の考えを書くことができる。 e:小説の時代背景や思想について理解している。	a:行動の観察 c:提出物 d:行動の分析 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査

後期 10 11	生命と多様性	「生物多様性の恩恵」	○	◎			○	a:評論を読むことで、ものの見方や考え方を広げている。 b:筆者の考えを読み取り、現代社会における問題について自分自身の考えを話すことができる。 d:段落相互の働きについて理解を深める。	a:行動の観察 b:行動の観察 d:行動の分析 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査
12	空間と時間	「日本文化の三つの時間」	○	◎			○	a:筆者の考えを的確に理解し、日本文化についてものの見方や考え方を深める。 b:日本文化の特徴について自分なりの意見を持ち、他の人と議論することができる。 e:どのようなものがどのように日本文化の特徴を示しているか、知識を深める。	a:行動の観察 d:行動の分析 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査
1	近代の小説	「檸檬」	○		◎		○	a:登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握しようとしている。 c:小説を通して、美的真実についての考えを深め、自分の感想を文章に的確に表現できる。 e:作者と時代背景、文学史について知識を深める。	a:行動の観察 d:行動の分析 提出物 e:提出物 小テスト 定期考査

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力　　d:読む能力　　e：知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。